

エジプト・アラブ共和国

国の概要 (外務省 HP より)	面積 1,000,000 km ²
	人口 1 億 233 万人 (2020 年, 世界銀行)
	首都 カイロ
教育行政組織	
国	教育・技術教育省(Ministry of Education and Technical Education)。宗教学校についてはアル・アズハル機構の最高評議会が所管。文化省は別組織。
地方	27 の県があり、それぞれに教育局が置かれている。同局が地方の学校の維持に関する業務を行うが、教科書の印刷と配布のプロセスも管理する。またその下の市には教育区(districts)が設けられており、国の教育課程の実施を監督する。
教育課程基準	国の教育課程基準(Framework)がある。同時に各教科についても国の基準 (Framework) がある。教育課程・教材開発センター (Center for Curriculum and Instructional Materials Development) が基準を扱う。同センターが教育目標、カリキュラム内容の選択基準及び知識・技能及び価値・信念・態度を含む期待される汎用的学習成果を設定する。学習活動は、認知的スキル、人間関係スキル及びテクノロジーコンピテンスの発達を含むライフのためのより関連性の高い学習を指向するものとなっている。同センターはまた標準依拠型の多様な評価方法も開発している。同センターが教育課程すべての教科書・ワークブック・教師用指導書の開発に責任をもつ。さらに同センターはカリキュラム開発における調査研究と支援も行っている。
教科書制度	
教科書の定義	教科書及びデジタル教科書の法的定義があると思えるが、現在のところ確認がとれていない。
発行主体	上記のとおり、CCIMD センターが教科書を開発し、発行している。
国定、検定、認定などの制度	地方の教科書出版社が発行する教科書について国の検定制度がある。地方の教科書も国の教育課程基準と同じであり、教育省の検定を受け、そののち認定を受ける。地方の教科書は国の教科書に比べて、活動や練習が多く、多くの生徒は国の教科書よりむしろ地方の教科書を使用することを好む。
採択・選定などの制度	国の CCIMD は、教育課程基準の準備・改訂・修正及び内容開発において効果的な役割を果たす。この業務は、国の教育課程基準の持続的開発、教科書の質の改善、及び教育活動の支援を継続的に行うプロセスとなっている。公立学校についてはほとんどすべて統一的な教科書が生徒に配給されるので、学校の教師が選定することはない。
使用義務の有無	教育省は、学校と教師に国の教科書を使用することを求めている。全土で、教師には統一的な授業のタイミングとペースについての指導計画を配布されている。このことは教育課程における各単元の時間を指示するもので、すべての教師はそれを守る必要がある。
有償・無償	すべてのレベルの公立学校で国の教科書が無償で提供される。私立の学校で

アフリカ

	は義務教育段階であっても国の教科書は購入されなくてはならない。教科書は貸与ではないので学年の終わりに返却することはない。
給与・貸与	給与。私立学校では購入する。
教科書の特徴	教科書は重くはない。しかし鞆は教科書以外の多くの教材教具を毎日入れて通学するので非常に重い。近年の教科書は色彩も豊かになり、デザインもよくなっている。教科書は魅力的である。しかし日本の教科書はエジプトの教科書に比べるともっとカラフルである。教科書のサイズは大きくはない。
デジタル教科書の状況	<p>現在、「教科書のソフトコピー」を使用し、多くの補助的デジタル教材を観ることができる「国のプラットフォーム」に生徒がアクセスできるようになっている。国際（外国の）出版社との協働により、同プラットフォームはすべての学年のすべての教科の多様な教育リソースを提供している。</p> <p>普通科高校では、2020年度から紙のハードコピーの教科書を受け取ることはなくなった。教育省がタブレットを提供（生徒、教師・校長）。卒業後も生徒はタブレットを保有することができる。私立学校については無償でタブレットが提供されることはない。2021年には65万人の高校生が高校修了試験をタブレットを使用して受験している。「エジプト知識銀行」を経由する情報をもって作業をすることになる。（注：教科書のみならず試験もデジタル化（オンライン化）されているといえる。）</p> <p>プラットフォームのアドレスは以下のとおり。</p>

注 ミニア大学教育学部 Amel Ahmed Hassan Mohamed 教授執筆（二宮翻訳）